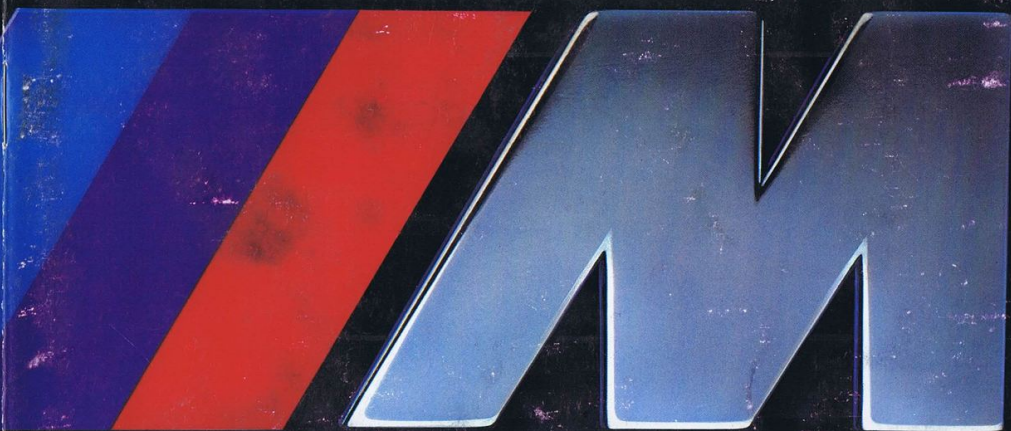


M 535i



BMW M535i:
現代の要求に応える
ハイパフォーマンスカー。
ひとりある高性能モータリング
を実現します。

BMWは、高いスポーツ性と高性能テクノロジーを世界のモータリストの方々にお届けすべく高品質な生産車を生み出すための技術開発に精力的に取り組んできました。それぞれのBMW車は、テクノロジーの先進性においても、品質や信頼性の面においても、トップクラスの地位を堅持しています。

BMW M535iは、「ありふれた良い車」をより良くしただけではないことを、またもや証明してくれました。BMWは、常に一步先の技術革新を追求し、新次元のテクノロジーを切り拓いています。BMW M535iの最大の特長は、クラス最高のパワーとトルクを発揮するエンジンを搭載していることです。さらに、新機軸のパフォーマンス、エンジン・トランスミッション・コントロール等をはじめとする様々な技術上の進歩は、路上で発揮される優秀性の裏付けとなるものです。また、余裕あるエンジン・パワーは、回転数に関係なくダイナミックな走りを実現しています。BMWと同じようにスポーツ性を求めるすべてのドライバーにとって、BMW M535iは最適な選択となるでしょう。

自動車工学をリードするBMW M535i。
独創のパフォーマンスだけでなく、
未来指向の技術水準により、
トップ・クラスの地位を確立しています。

性能向上に対するBMWの革新的なアプローチは、M535iが最初からキャタライザー（触媒）の使用を前提に設計されていることにも表われています。これによりモータリストは、環境保護への配慮と力強いパフォーマンスの楽しみを無理なく結び付けることができました。



BMWのいうパフォーマンスとは、
流行に左右される見せ掛けの派手さでなく、
機能をどこまでも追求して生まれたものです。

BMWが世界中で収めている成功は、BMWの高水準の技術を、明晰な判断力を持たれた多くの方が、認め、選ばれていることを示しています。しかし、BMWがBMWであり続けるためには、技術的な優秀さを持った第一級の車であることはもちろん、それ以上のものがが必要です。つまり、真に個性的なドライバーの方々のための特別仕立ての車であることです。BMW車とBMWドライバーの間には、共通するものがあります。互いに個性的なスタイルとフィーリングを持ち、パフォーマンス志向であり、しかも旺盛な競争心に満ちています。所有する車に自分と同じ資質を見出す方は、必ず自らの選択に満足されています。それは、「それぞれの車は、本当にふさわしいドライバーを選ぶ」という言葉と同じです。





EAST
SIDE
CLUB

BMW M535i: 卓抜したドライビングの 楽しみをもたらす ハイパフォーマンス・コンセプト。

精巧なエンジン制御テクノロジー:
DME/デジタル・モーター・エレクトロニクス。

M535iに搭載されたDMEは、点火、燃料・空気制御グリッド情報と特別なウォームアップ・グリッド情報を照合してパワーユニットの点火時期を計算し、またガソリンと空気の理想的な混合気の量、混合比を決定します。これにより、エンジンの回転数と負荷に適合する最適な走行条件を整えることができます。入力センサーは、刻々と変化する走行データを絶え間なくコントロール・ユニットに知らせます。エンジンはアクセルに対して瞬時にそしてスムーズに反応し、低回転域から洗練された高水準の走りを可能にしました。また、この結果、適切な燃料消費を実現し、排気ガスをクリーンな状態に保ちます。高水準のテクノロジーが、日常のドライビングに理想的なハイパフォーマンスをもたらしたわけです。

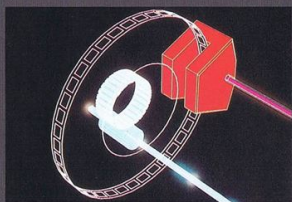
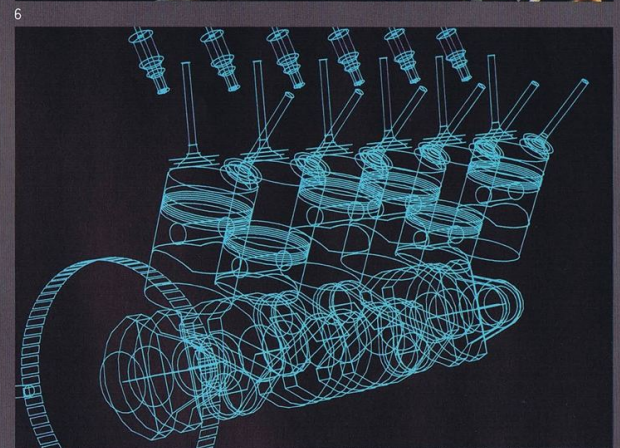
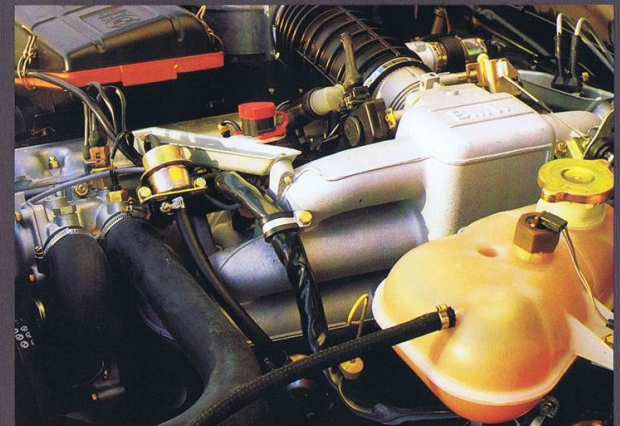
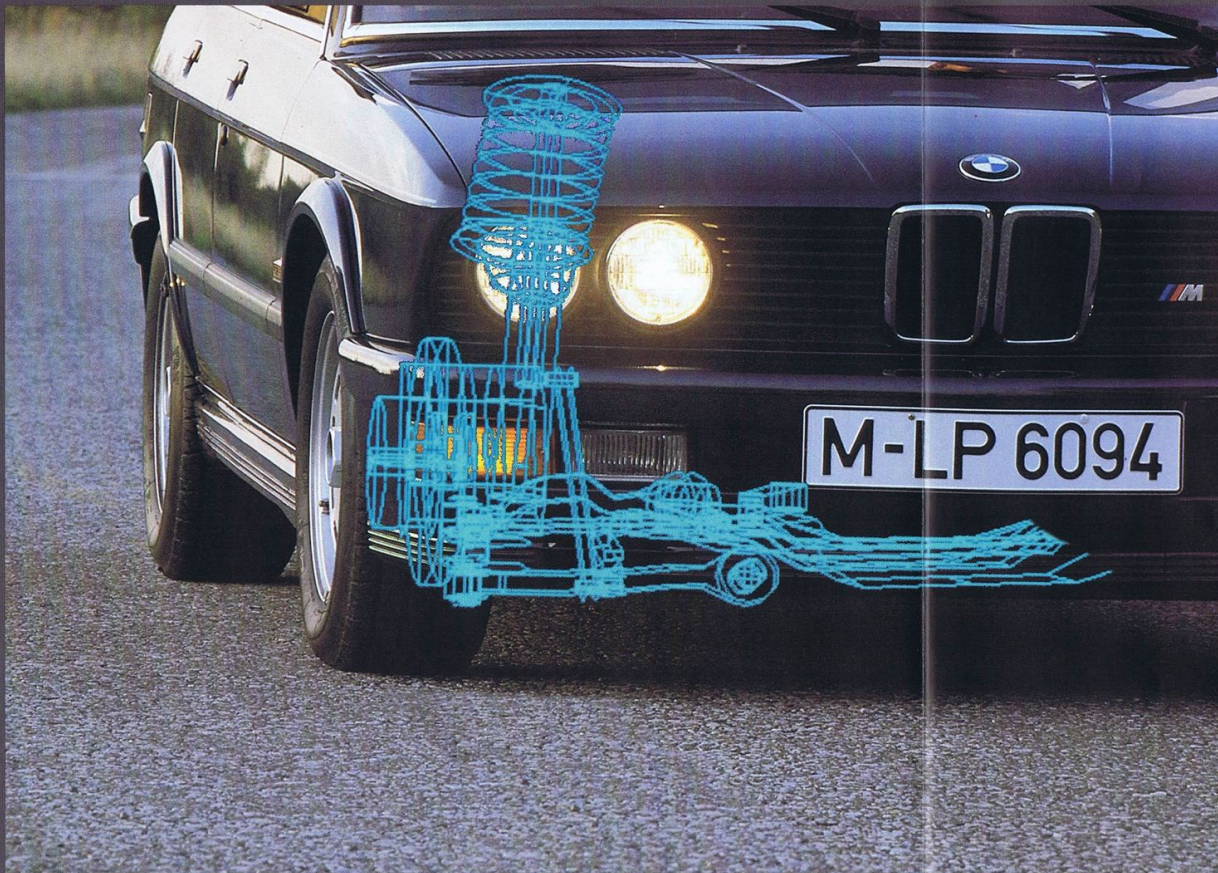
シャーシとサスペンション:
高出力エンジンとの
最適なコンビネーションを発揮します。

スプリングストラット、アルミホイール、そしてショック・アブソーバーの絶妙なコンビネーションにより、M535iには様々な状況下で最大限の安全性を発揮するロード・ホールディングが備わっています(写真1)。さらに、特別大型のディスクブレーキ(前輪はベンチレーテッド、写真3)、25%のロッキング・アクションを持つセルフ・ロッキング・リミテッド・スリップ・デフを装備しています。ドライビングの安全性と操縦性に対して厳格な基準を持つBMWは、当然M535iにもコンピュータ制御のABS/アンチロック・ブレーキング・システムを標準装備しています(写真2)。これもまた、未来指向のBMWのポリシーを示すものです。BMWはこのコンピュータ制御のアンチロック・ブレーキング・システムの開発に先進的に貢献し、さらに技術的向上に努力し続けています。このシステムにより、躍動的なドライビング・スタイルを楽しむことも、あらゆる状況下で安全な車両コントロールを確保することも容易になりました。このABSは、BMW車の全シリーズに、標準装備もしくは装備可能なモデルをご用意しています。また、バランスのとれた流麗なスタイリングと相まって、優れた直進安定性と横風に対する安定性を高めています。

BMW M535i:
未来へ向かう最高のパフォーマンスを生みだす、
独自の卓抜したテクノロジー。

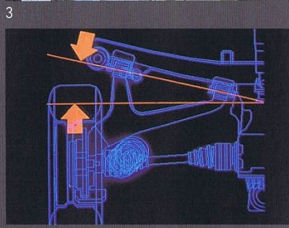
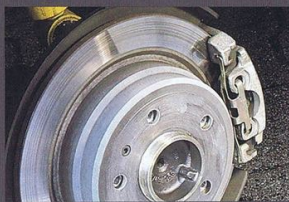
M535iは、優れたパフォーマンスと高水準の洗練された走りを結び付けています。直列6気筒3.5ℓのパワーユニットは、M1用に開発されたものと同じエンジンブロックをベースにして創造されました。その結果、セタンならではの居住性とともに、ダイナミックな走りに、また、疲れを感じさせないリラックスしたツーリングに必要な要素をすべて備えています。この高出力パワーユニットは、エンジン全回転域で、真のスポーツ性とは何かを心ゆくまで味わわせてくれます。5,400rpmで最高出力185ps、4,000rpmで最大トルク29.5kgm(DIN)。M535iのエンジンの柔軟性、トルクと出力を他のスポーツ・サルーンと比べてください。この優れたパフォーマンスが、ダイナミックかつリラックスした走行を可能にしたのです。また、通常の走りでは、最少限度のギアチェンジで、各速度での独特のパワーを満喫することができます。ドライバーがパワーをフルに発揮させ、たとえエンジンが最高速で回転していても、エンジン・ノイズに煩わされて快適な走行感を損うことはありません。BMWの独創的な直列6気筒エンジンは、スムーズな走りとし静粛性を実現し、ドライビングの楽しみをさらに深めます。





2
BMWのエンジン・テクノロジー：
世界中のモータースポーツで培った経験と
獲得した栄光の成果が息づいています。

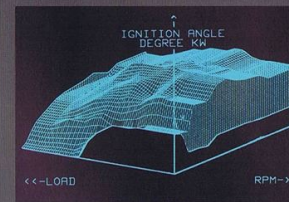
BMWにとってモータースポーツとは、科学的なノウハウやプロフェッショナルな技術を追求し続けるための純粋なチャレンジです。たとえばそれは、エンジンの設計・構造にみることであります。BMWの「M」は決して偶然につけられたものではありません。それはBMWがその名を高めてきたモーター（エンジン）を表しています。無数のエンジンを生み続けてきた自動車歴史の中で、BMWのエンジンはいつもトップ・レベルの評価を与



4



5



8
えられ続けてきました。
BMWの革新的な理念は、世界で初めてDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスを搭載したフォーミュラ1のパワーユニットを開発し、同様のコンピュータ制御エンジンを世界で初めて生産車用に開発したメーカーであるという事実にも表われています。

モータースポーツの歴史に刻まれた
BMW栄光の軌跡。

たとえば、BMW328iレ・ミリア、これは1930年代に製造された無敵のレーシングカーで、素晴らしいテクノロジー

ーとスタイリングでBMW流の洗練されたパフォーマンスの代名詞となった車です。また、1970年代初頭にヨーロッパ・ツーリングカー選手権で勝利を飾ったターボ・チャージャー付のBMW2002。そして伝説化した470馬力の出力を誇る直列6気筒エンジンを搭載したBMW M1。最近では、800馬力以上の出力を発生させたBMW F-1用パワーユニットがあります。これはDME/デジタル・モーター・エレクトロニクス技術によって制御され、F-1世界選手権で史上初めて勝利を収めたターボ・エンジンでした。

BMW M535i: 未来に向けて驚くべき スピードで疾走する車。

最近の道路事情は確実に変貌しています。今や自動車は常に最高を求めるモータリストの要求に応え、そのすべてを満足させなければならないのです。このような時代の変化に気づかなければ依然として、性能＝最高速度というように考えがちです。しかし、最高速度だけに目を向けて開発された車では、もはや現代が要求する洗練されたパフォーマンスを達成することができないのです。

BMWは自動車工学の世界で、独自のダイナミズム・コンセプトを展開してきたメーカーです。最高速度だけを偏重するような姿勢は、BMWにはまったく存在しません。つまり、BMWにとって最高速度は、それ自体が目的ではなく、あくまでも高度なオールラウンド・コンセプト追求の結果もたらされる副産物にすぎないのです。

言うまでもなく、M535iは並み外れたパフォーマンスを実現します。しかし、この車はそれ以上に注目していただきたい明確な特性を有しています。それは、このクラスの車に絶対欠かすことのできない要素だと言ってもいいでしょう。大排気量の直列6気筒エンジンがもたらす、最高度に洗練されたドライビング性能。BMW M535iはただ速いだけではなく、快適でリラックスしたモータリングの世界へご案内します。

BMW M535iの先進コンセプトは、そのスタイリングにも反映しています。

道路上でエンジンに最高度のパワーを発揮させ、ドライビングの安全性を高めるために、空力スタイリングに関する様々な改良点に加えられました。そして、そのすべては車開発のトータル・コンセプトの中に統合されています。その結果、新しく追加されたあらゆるコンポーネントは、全体的なスタイルと完全に調和しています。不必要なエアロパーツを排除し、理想的な空力スタイリングを体現した車、M535i。そのスタイリングに余分な物は存在しません。



2



3



5



6

**BMW M535iの車室：
スポーティ・ダイナミズムに、
ヨーロッパの優雅さを統合。**

BMWらしさを感じる美的スタイル、そして人間工学に基づいて理想的に配置されたコントロール装置および計器類こそ、M535iの車内で最も注目していただきたいポイントです。自動車設計に携わる者の目標となってきたBMWのcockpit。その優れた設計コンセプトは、幾度となく他車によってコピーされてきました。

BMW M535iのcockpitには、長距離の高速走行でもくつろいだドライブができるよう、体形にジャスト・フィットする厳選のスポーツ・シートが装備されています。

数々の標準装備、そして細部に至るまで入念に配慮された快適なインテリアによって、ドライバーは道路の流れに意識を集中させることができます。その結果、高度な安全性が生まれるわけです。もちろん、長距離走行の場合でも、ストレスや疲労をできるだけ感じさせないよう設計されています。

パワー・ステアリングは高速でも低速でも効果的に働き、素晴らしいモータリングの喜びをもたらします。このパワー・ステアリングの最高のメリットは、エンジン回転数に比例してアシスト力が変化する点にあります。たとえば、駐車の際にはアシスト力が最大になり、ドライバーは2本の指でハンドルを切ることができるほどです。そして、エンジン回転数が上がるにつれて、アシスト力は余々に、しかも確実に減少していきます。BMWのパワー・ステアリングは、路面の「フィーリング」を、いつも確につかみ、ドライバーに伝えます。





BMWコックピット： その最終目標は、人とマシンの 完全な融合です。

M535iのドライバーズ・シートに身を置かれたなら、あなたはすぐにそのインストルメント・パネルが、従来のいかなるラグジュアリー・セダンにも似ていないことに気づかれることでしょう。M535iのコックピットは、広範な人間工学研究、数多くの実験、そして更に完成度を追求していった結果生まれた結晶です。すべての装備類は細心の注意を持って配置され、いかなるドライビング・コンディションでも、ドライバーが状況を正確に把握し、制御できるようになっています。すぐ手の届く範囲に置かれたコントロール類。その他の装置はドライバーの視界に収まるように分類され、ちょうど飛行機のコックピットのように半円形に配置されています。特に夜間の場合は視認性に優れたオレンジ色の照明がパネルを照らします。

BMWの知的コックピット・テクノロジー：

より多くの情報をドライバーにもたらし、より大きな安全性をすべての人に約束します。

ハンドルを握る情熱と、ハンドルを握る責任感は常に一緒に存在しなくてはなりません。その理想を実現するために、BMWは先進的なコックピット・システムを開発しています。BMWのコックピット・システムはドライバーを煩わしい作業から解放し、道路上で最大の安全性を確保します。つまり、優れたコックピットによって、ドライバーは周囲の確認という最も重要な仕事に集中できるので。言うまでもなく、様々な機能性を持ったテクノロジーによって、モータリングの喜びも大きく向上しています。

オンボード・コンピュータ：

ドライバーに運転そのものに集中していただくために。

BMWのオンボード・コンピュータは、その役割をしっかりと、そして確実に果たします。この高度なコンピュータは非常にうまく内蔵されており、BMWコックピットの機能性や、人間工学設計を損うことはありません。エネルギーの有効利用を考え、知的エレクトロニクスの開発に取り組んできたメーカー、BMW、オンボード・コンピュータは、そのひとつの解答です。

アクティブ・チェック・コントロール： 車が自動的に安全性を高める、 画期的なシステム。

アクティブ・チェック・コントロールは、ドライバーに車の作動状況を常時情報として提供します。エンジンが作動している間、このシステムはエンジン・オイルのレベル、ブレーキライトなど、全部で6つの機能をモニターし、わずかな異常が発見しても警告を発します。

サービス・インターバル・インジケータ：

点検整備の時期を、車自身が知らせてくれます。

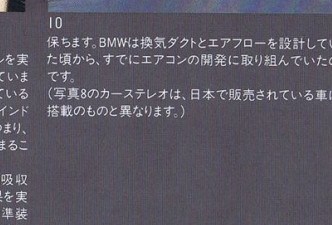
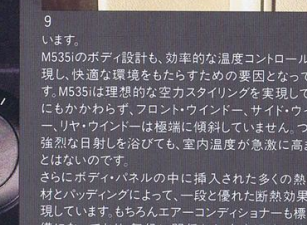
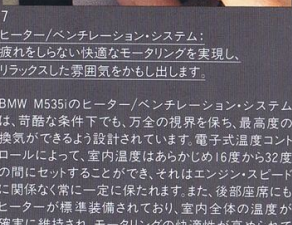
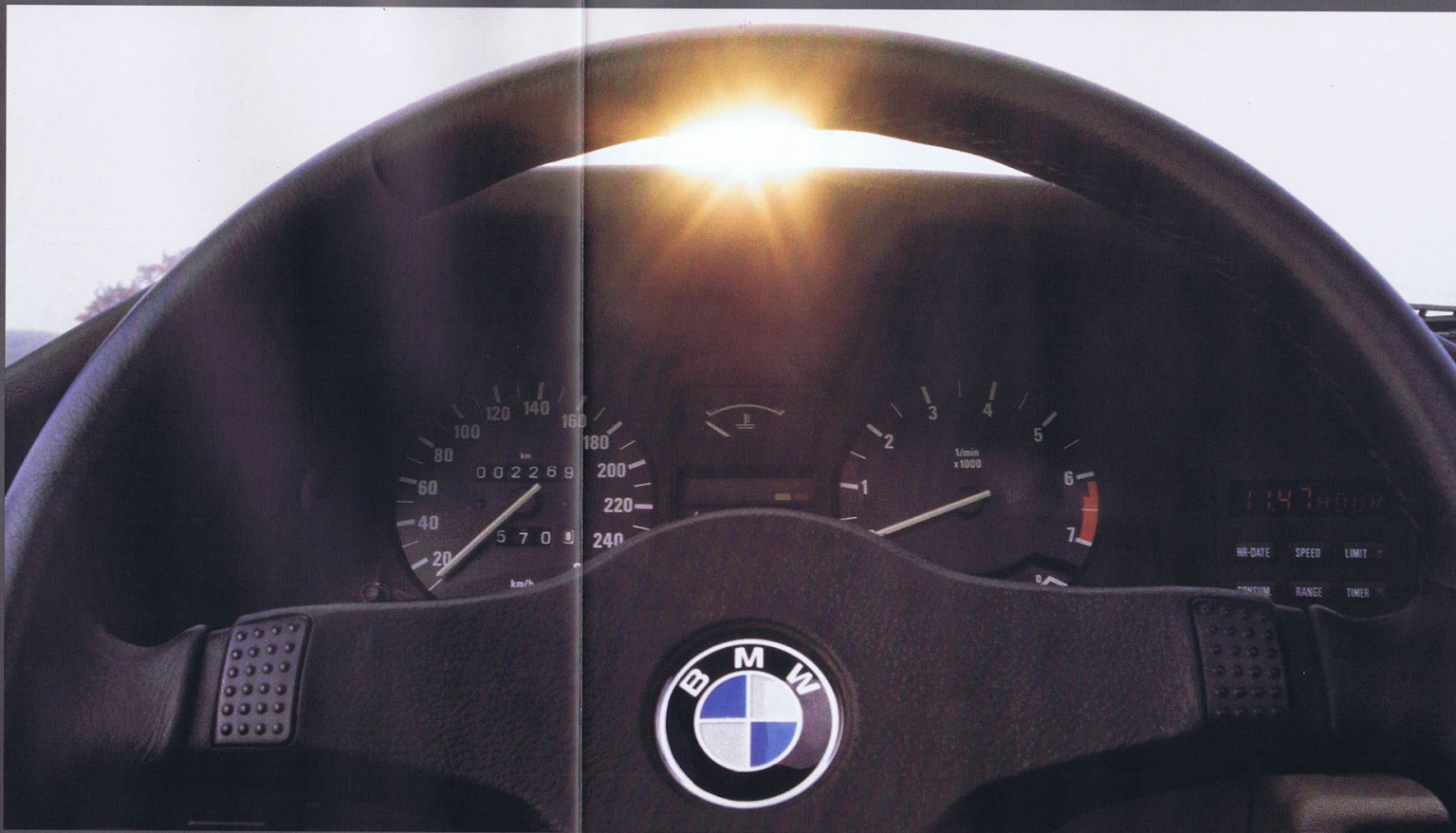
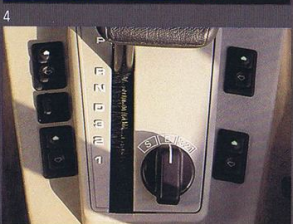
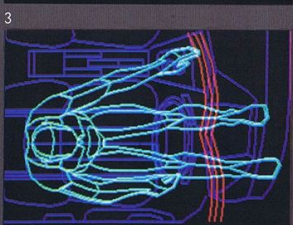
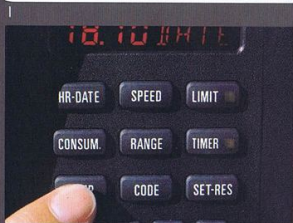
このユニークなコントロール・システムは、BMWの全モデルに標準装備されています。サービス・インターバル・インジケータの電子制御ユニットは、ドライバーのエンジン・スピード、エンジン温度、走行距離、走行時間、始動回数などを集積し、そこから車の状態を判断します。そして、オイル交換など、その車に必要な点検整備の時期を知らせてくれるわけです。

※日本では法令に定められた点検時期に従う必要がありますが、この装置はドライバーの走行パターンを確認する目安となり、安全性の向上にいっそう貢献します。

エネルギー・コントロール：

単なる平均燃費ではなく、
正確な瞬間燃料消費量を知らせてくれます。

BMWのエネルギー・コントロール/燃料消費インジケータは、他のインジケータのような近似値ではなく、文字通り精密値を出すように設計されています。驚異的な精密さと正確さによって、車の瞬間燃料消費量を表示。この有益な情報は、ドライバーの運転スタイルを洗練させ、燃料効率を含むトータルな経済性を向上させます。



7
ヒーター/ベンチレーションシステム:
疲れをしない快適なモータリングを実現し、
リラックスした雰囲気をももします。

BMW M535iのヒーター/ベンチレーションシステムは、苛酷な条件下でも、万全の視界を保ち、最高度の換気ができるような設計されています。電子式温度コントロールによって、室内温度はあらかじめ16度から32度の間にセットすることができ、それはエンジンスピードに関係なく常に一定に保たれます。また、後部座席にもヒーターが標準装備されており、室内全体の温度が確実に維持され、モータリングの快適性が高められて

9
います。

M535iのボディ設計も、効率的な温度コントロールを実現し、快適な環境をもたらすための要因となっています。M535iは理想的な空カスタイリングを実現しているにもかかわらず、フロント・ウィンドー、サイド・ウィンドー、リヤ・ウィンドーは極端に傾斜していません。つまり、強烈な日射しを浴びても、室内温度が急激に高まることはないのです。

10
保ちます。BMWは換気ダクトとエアフローを設計していた頃から、すでにエアコンの開発に取り組んでいたのです。

(写真8のカーステレオは、日本で販売されている車に搭載のものとは異なります。)

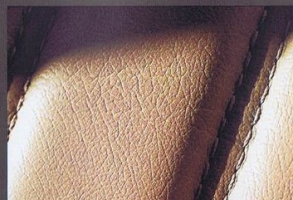
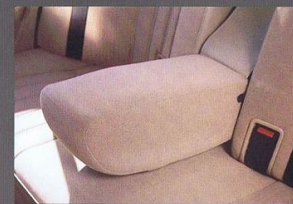
**BMWの後部座席：
ファーストクラスの
快適さを実現。**

最高回転域でも極めてスムーズに回り続ける直列6気筒3.5iエンジンによって、BMW M535iは理想的な高性能グランドツーリング・マシンであることを証明しています。長距離ドライブを快適にする、豊かなスペースを持った室内とトランク・ルーム。M535iはドライバーに純粋なドライビングの喜びを、同乗者にはファーストクラスの旅をお約束します。BMWはドライバーだけでなく、同乗者にも優れたテクノロジーと洗練された走りの楽しみをお届けします。フロント・シート、リヤ・シートとも、人間工学的見地から徹底的に検討され、またサポート力も優れたものになっています。シートベルト・ロックは、理想的な座り心地を維持するよう、リヤ・シートの凹みに設置されています。また、標準装備の後部座席ヒーター・システムによって、室内全体が確実に一定の温度に保たれるようになり、ドライブの快適さがいっそう向上しました。トランク・ルームには特殊な内張りが施され、床面にはカーペットが敷きつめられています。ツール・セットは、トランク・リッドに収納され、ジャッキ、警告三角板、救急箱は格納ボックスの中に収められています。

成功者と呼ばれる方は、高級車を選ばれます。しかし、豊かな個性とセンスを持たれた方は、BMWを指名されます。

世界的な名声を持った高級車の世界。そこにステイタスのみで選ばれる車も存在しますが、BMW M535iはこうした車とは明らかに一線を画しています。この車は世界各地で、成功者と呼ばれる方々に選ばれています。そして、その方々は自らの資産を誇示するためではなく、資質を表現するためにM535iを指名してくださったのです。もし、あなたが虚飾ではなく、個性的なセンスを大切にしたいとお考えなら、ぜひBMW M535iをご検討ください。





7 BMWは個性を重視するメーカーであり、モータリストの皆様にスポーティなライフスタイルを表現していただくために、車以外の製品も開発してきました。そのひとつが、Mスタイルです。BMWのシンボル"M"を冠した、多彩なスポーツウエア、そしてライフスタイル製品が揃っています(4)。

8 (本カタログ中の写真および記載には一部オプションも含まれます。また、写真の車は日本国内で販売されているものと細部で異なる場合があります。)

詳細につきましては、お近くのBMW Japan Corp. 正規代理店までお問い合わせください。



主要諸元

●車種記号	M535i
●寸法	4ドア
全長 mm	4,620
全幅 mm	1,710
全高 mm	1,395
ホイールベース mm	2,625
トレッド(前) mm	1,430
トレッド(後) mm	1,460
最低地上高 mm	145
室内寸法(長) mm	1,868
室内寸法(幅) mm	1,392
室内寸法(高) mm	970
●重量・定員	
車両重量 kg	1,470
定員 名	5
車両総重量 kg	1,900
●性能	
最小回転半径 m	5.9
●エンジン	
型式	3.34M-JI
種類	直列6気筒
総排気量 cc	3,430
圧縮比	8.0
最高出力 ps/rpm(DIN)	185/5,400
最大トルク kgm/rpm(DIN)	29.5/4,000
燃料供給装置	レシジェットロニック電子燃料噴射装置 + デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)
過給機型式	
燃料/タンク容量 ℓ	無鉛レギュラーガソリン/70
●動力伝達装置	
クラッチ	トルクコンバーター(ロックアップクラッチ付)
トランスミッション	前進4段 後退1段 フルオートマチック 電予式油圧制御システム・プログラム・セクター付
●駆動装置	
変速比(1速)	2.48
// (2速)	1.48
// (3速)	1.00
// (4速)	0.73
// (5速)	
// (後退)	2.09
最終減速比	3.25
●操向装置	
ステアリング型式	ボールナット式/パワーステアリング
●制動装置	
主ブレーキ形式(前)	ベンチレーテッド・ディスク
主ブレーキ形式(後)	ディスク
ブレーキ倍力装置	油圧式
駐車ブレーキ形式	機械式(内部拡張式)
●タイヤ/ホイール	
タイヤ	220/55VR390
ホイール	165TR390 M-Techアロイ

- 本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本カタログ中の写真には、日本国内で販売されているものと、細部で異なる場合があります。また、一部オプションも含まれています。

昭和61年10月20日現在(8610M535)

M 535i

© BMW AG, Munich/West Germany
Not to be reproduced wholly or in part
without written permission of BMW AG, Munich
61105 0870 2/86 VM
Printed in West Germany 1986

BMW Japan Corp.

西独BMW全額出資の日本法人
本社/〒106東京都港区西麻布4-12-24
TEL.03(499)6811(大代表)



BMW 究極の車

